

新聞広告の販売、イベント企画 メディアビジネス (広告営業)

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

- 編集 (取材記者・整理記者／紙面レイアウトを担当)
- カメラマン ● 販売 ● 広告 ● 事業
- 総合技術職 (システムネットワーク・印刷技術)



新聞を中心に、人の心に届く情報の伝え方を考える仕事

新聞にのせる広告の販売が主な仕事です。今は、WEBやSNSなど情報を伝える様々な方法があり、それらも活用しながら、新聞広告をどのように効果的に使うかを考えます。お客様の会社や取り組みを多くの人に知ってもらうため、イベントを企画することもあります。以前、商業施設で子供向けの金融体験イベントを行い、大盛況に。参加者やお客様からも喜びの声をいただきました。時代やお客様のニーズを考え、人の心に届く情報発信を工夫する仕事です。

この仕事のキーワード

- 新聞広告
- セールス
- 企画
- イベント
- メディア
- しかけづくり

こんな人に向いています

- 世の中の動きに敏感
- 人と話すのが好き
- すぐに行動を起こせる
- 常にアンテナを張って、周りの変化をキャッチする
- 挑戦することが好き

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

学生時代、空き店舗が目立つ商店街でイベントを行っていましたが、にぎわいがつくれずにいました。ところが、ある時、新聞やテレビでイベントが紹介されると、かつてないほどの人が押し寄せ、メディアの影響を感じ、この仕事に就きたいと思いました。

入社 22年目 小椋さん



メディアビジネス(広告営業)の仕事内容

広告の問い合わせ対応

新聞広告は広告会社が販売し、当社は広告会社からの、広告の空き状況や掲載料金の問い合わせに答えたり、掲載する日や場所、サイズなど効果的な方法を考えたりします。



イベント準備

会場探しや出演者へのお願い、協賛してくれる会社探しのほか、新聞だけでなくどんなメディアを使うかを考えます。イベントが成功するようすべての準備に関わります。



イベント運営

舞台や音響の設営業者を手配し、設営から立ち会います。当日はイベントがスムーズに進むよう、細かいところまで気を配り全体を指揮します。



さいりく 載録紙面の制作・掲載

実施したイベントを特集として新聞にのせます。当日の取材・撮影の手配から紙面のレイアウト指示、校正まで担当。記事の掲載により、多くの人に知られます。



CHECK

必要な資格・スキル

- 必要な資格は特にありません。世の中の動きに敏感で、すぐに行動を起こせるタイプの人は、その能力を活かれます。



北陸中日新聞(中日新聞北陸本社)

金沢市駅西本町2-12-30 TEL/076-261-3111 (代)

創業/1942年 従業員数/2,494名(2026年1月1日現在)

本社・支社/4本社(名古屋、東京、北陸、東海)、岐阜支社、福井支社

CHUNICHI



HP

出張 授業
OK



北陸中日新聞(中日新聞北陸本社)ではこんな仕事をしています



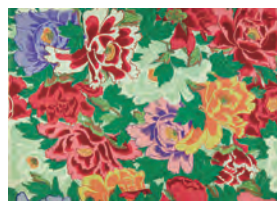
新聞の販売・配達部門

能登半島地震の直後から新聞を読みたい人が増加。販売店のスタッフが一軒一軒、確実に配達することでとても喜ばれています。「地域に寄り添う」という使命感による行動です。



震災・被災地報道

北陸の新聞社として地域の報道に力を入れ、能登半島地震では、地震の発生直後から地域の人たちが復興に向けて取り組む姿までを取材し、伝えています。



河鍋曉斎「千代紙 牡丹」
(榛原蔵)



竹久夢二「絵封筒」
(榛原蔵)

イベント企画・立案・開催

展覧会「巴水・夢二・暁斎 ニッポンの美紙展」、タウントレック金沢、落語(中日寄席)、北陸ダンスバトルチャンピオンシップなど、地域の人が笑顔になれるイベントを開催しています。



新聞の印刷部門

きれいで読みやすい新聞を印刷するため、インクの濃さの調整や、紙面の汚れなどのチェックは欠かせません。時間に追われる毎日ですが、担当者の集中力が求められます。

中日新聞社は創業140年を迎えます

2026年、中日新聞社は創業140年の節目を迎え、新たな企業理念とロゴマークを制定しました。また、関連団体である中日ドラゴンズは球団創設90年を迎え、昨季には過去最多の252万人の観客動員を記録。中日新聞社グループは今後も、読者が求める情報を的確に届ける紙面づくりをはじめ、ニーズに応える活動を通して地域に必要とされる存在を目指します。



©中日ドラゴンズ